



YouTube
動画公開



子どもの成長を支える取り組み

子育てをみんなで応援

「初めての出産」、「頼れる人がいない」、「引っ越ししてきたばかり」。誰もが安心して子育てができるように、久留米市はさまざまな子育て支援を行っています。

初めての子育てでも安心

市は、赤ちゃんの沐浴実習ができる「プレパパママ教室」など妊娠中の人とその家族のための教室を開催しています。未就学児の子育てに関する情報をまとめた「くるめ子育て便利ブック」では、親子で利用できる施設も紹介。自宅からオンラインで相談できる「妊娠子育てオンライン」もあります。市内には親子で遊んだり、保護者同士がおしゃべりを楽しんだりできる「くるるん」などの子育て支援拠点施設が11カ所あります。



各子育て支援拠点施設では、親子リズム体操などのイベントも開催しています

専門職員に子育ての悩みも相談できます。他にもさまざまな取り組みがあります。市ホームページなどで確認してください。

地域で広がる助け合い活動

ファミリー・サポート・センターは、子育て中の家族を応援する会員同士の助け合い活動です。買い物や通院したいときなどの子どもの一時預かりや保育園の迎えを頼めます。令和3年度の利用は2335件。「新型コロナウイルスの影響で、学校行事のときに人数制限があるため、下の子を預かってほしい」などニーズは高まっています。

利用には、子育ての手伝いをしてほしい「おねがい会員」か手伝いたい「みまもり会員」、両方を兼ねる「どっちも会員」のいずれかの登録が必要です。

利用したい時は、おねがい会員が事務局に連絡。条件に合う会員を紹介し、みまもり会員宅で顔合わせをして活動が始まります。おねがい会員は、規定の料金を直接支払い、その際、みまもり会員は



みまもり会員
生田 秀子さん

自分の経験を 生かせる

会員になったのは、私自身も子育て中に周りの人に助けてもらったからです。退職したときに何かできることがあればと思い、養成講座を受けました。事前面談の上での利用なので安心です。活動も自分のスケジュールに合わせられるから、負担は感じません。預かっているときは、けがをさせないように一番気を付けますし、大変なこともあります。でも、楽しいから続けられているんだと思います。最近、江藤さんのお子さんから「ばあば」って言ってもらえて、うれしかったですね。体力がある限りは続けたいと思っています。



おねがい会員
江藤 悠さん

時間を有効に 使える

登録したのは3年前ですが、あまり利用はしていませんでした。今年になって、資格の勉強に集中する時間が欲しいと思い、お願いすることにしました。今は、週2回預かってもらっています。私自身も切り替えがうまくできて、時間を有効に使えていると感じています。顔見知りが増えるのもうれしいですね。預かっている間のことも報告があるので、安心です。子ども、生田さんに会えるのを楽しみにしていて、自分の家のように過ごしているみたいです。子育てしている人には助かる制度なので、ぜひ登録してほしいです。

預かりの時間は、一緒に遊んだり、持参したおやつを食べさせたりしています



活動の間の子どもの様子を報告します。おねがい会員は、生後3カ月から小学校6年生までの子育て中の人が対象です。みまもり会員は、養成講座を受講した18歳以上が登録できます。

周囲や身近にいる人が支えることも、子育てしやすい環境につながります。行政だけでなく地域やまち全体で一緒に子育てする環境づくりにも今後取り組んでいきます。

◎こども子育てサポートセンター
☎0942・30・9302、
FAX 0942・30・9718

育児をサポートしたい人を募集



地域の子育てを応援したい人に、養成講座を開催しています。日程や時間など詳しくは問い合わせ先に確認してください。

◆みまもり会員養成講座

子育てを援助する「みまもり会員」になるための講座です。年数回開催しており、全日程の受講が必要です。■日程 5月19日(木)、20日(金)、23日(月)、24日(火)、25日(水)、26日(木) ■時間 10時～

15時 ■会場 久留米赤十字会館
◎ファミリー・サポート・センターくるめ
(☎ 37・8888、FAX 37・8822)

◆子育て支援ボランティア養成講座

受講後は「地域子育て支援センター」や「くるるん」でボランティア活動ができます
◎こども子育てサポートセンター
(☎ 30・9302、FAX 30・9718)

集える、遊べる、相談できる(子育て支援拠点施設)



市の子育て支援拠点施設は、住む地域に関わらず誰でも利用できます。授乳スペースや子ども用トイレもあるので安心です。

◆地域子育て支援センター

荒木、江南、松柏、善導寺、白峯、北野、城島、三瀬、田主丸の9カ所にあります。出産前後の妊産婦がいる家庭で家事や育児のサポートを行うエンゼル支援訪問事業も行っています

◆子育て交流プラザくるるん

未就学児とその保護者が利用できます。妊娠中から利用可能。一時預かりも実施

◎くるるん (☎ 34・5571、FAX 34・5572)

◆児童センター

0歳から18歳までの子どもとその保護者が利用可能。一時預かりも実施

◎児童センター (☎ 35・3809、FAX 35・3835)